

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

防衛省南関東防衛局長と林市長との面会概要について

本日、防衛省南関東防衛局長が、林市長と面会し、日米合同委員会・第4回施設調整部会の会議概要について報告をされましたので、その結果をお知らせします。

1 面会の概要

- (1) 日 時 平成 22 年 7 月 22 日 (木) 午前 9 時 00 分～9 時 15 分
- (2) 場 所 市長応接室
- (3) 面 会 者 深山 延暁 防衛省南関東防衛局長 ほか
- (4) 内 容 日米合同委員会・第4回施設調整部会の会議概要について
- (5) 主な発言

○林市長

- ・平成 16 年当時の横浜市の判断が、池子の地元である金沢区も含めて大変に重たいものであったことを、国として再認識していただきたい。
- ・当時、横浜市としては、池子の緑・自然環境の保全や、地域住民の負担軽減の観点から、住宅建設戸数をできうる限り削減するよう、国に対して強く申し入れを行い、結果として 800 戸が 700 戸となった。
- ・この考え方は現在も変わっていない。建設戸数を再検討されるということなら、国として更なる削減に最大限努力していただきたい。万が一にも戸数の増加などは横浜市として受け入れることはできない。
- ・平成 16 年の日米合意で約束された米軍施設の返還については、残りの施設が約束どおり速やかに返還されるようお願いする。

○深山南関東防衛局長

- ・6 年前の地元の気持ちを踏まえた横浜市の決断については、しっかり受け止めており、我々も強く認識している。この認識を持って米側とも十分協議していく。
- ・施設の返還について、米側は住宅の建設に併せて返還を進めるという考えがあるので、今後とも建設に理解をいただき残りの施設の返還に努めていく。
- ・地元の方々や地元自治体にも理解をいただきながら進めていきたい。